

経営一転語 77 まず完璧な試作品を作る

新商品開発をするには、大前提としてまず、日頃からのお客様訪問で、外部情報を収集していなければなりません。

その外部情報をもとに、新商品の開発をしていくわけですが、ついつい、不況なので、コストをかけるのがもったいないから、とか、安くなければ売れないのではないかとか、いろんな先入観が出てきます。

しかし、いったん、その先入観は置いておいて、まず、「一切のコストを無視して、完璧な試作品を作る」ことが大事です。

コストを気にすると、優れた新商品はできません。

試作品を作る段階では、コストのことは考えずに、最高品質のものを作ることが正しい態度です。

そして、最高品質のものができてから、今度は、コスト削減をするにはどうすればよいのかと考えることが大事です。

しかし、そのコスト削減も、品質を落とさないということが、大前提です。材料費をけちって、品質が落ちれば、必ず痛い目に遭います。

新商品を作るときには、こういう「品質マインド」が大事ですし、「安くなければ売れない」という考え方を持ってしまう「コスト病」の克服が非常に大事になってきます。